

## 指導医からヒトコト

麻酔科 山崎和雅



今年度も早くも半年近く経とうとしていますが、松江市立病院での研修は慣れてきたでしょうか。

今年の研修医はおとなしい人が多くて質問が少ない印象があります（分からぬことがないくらいできがよい？）。自分で調べることも大事で、初期研修では文献検索なども推奨されていますが、研修医の覚えるべきことは山ほどあります。質問で済ますことができるものはさっさと聞いてしまいましょう。医療は日進月歩で、本に書いてあることも数年で変わってしまいます。それまでは当たり前であったことが、そうでなくなっていることもあります。特にマイナーなことは専門家に聞いた方が、適切な回答をもらえたり、この資料がいいこと書いてあると教えてくれたりします。

若いうちは知らないで当たり前。ベテランになるとこんなことも知らないの？となりそうで聞きづらくなっていますが、若いうちは許されるものです。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」などという言葉もあります。

皆さんも、遠慮せず、どんどん質問するように心がけてみてください。

## 結紮王コンテスト



7月28日に鳥取大学医学部主催の縫合コンテストが開催されました。昨年度より始まったこのコンテストは今回が2回目となります。

当院からは研修医3名が出場し、素晴らしい成績をおさめました。表紙の写真は当院で縫合の指導をして頂いている形成外科の松井先生との記念撮影です。成績は2年次研修医澤田先生が総合優勝に輝きました。また、同じく2年次研修医の石黒先生が真皮縫合部門で1位、1年次研修医松原先生が腹壁縫合糸結紮強度部門で3位となり、当院から出場した全員が授賞しました。おめでとう！！

## 研修風景

### <BLS・ACLS研修>

当院では、1年次研修医の研修カリキュラムの中に一次救命処置・二次救命処置の研修としてBLS・ACLSの受講を組み込んでいます。早い段階で受講してから救急外来等の業務につくようにしています。また、3ヶ月後をめどに技術が身についているかの確認も含めACLSの復習も実施しています。



松江市立病院  
Matsue City Hospital

〒690-8509  
島根県松江市乃白町32番地1  
TEL(0852)60-8000(代)  
FAX(0852)60-8005

発行者 / 松江市立病院病院長

紀川純三

編集・作成 / 医師支援室